

常葉大学短期大学部

第 39 回 保育科秋期ゼミナール

開催のご案内



テーマ 「保育におけるリーダーシップ」

期 日 平成 30 年 9 月 23 日 (日)

会 場 常葉大学静岡草薙キャンパス

静岡市駿河区弥生町 6-1 TEL 054-297-6134

主催／常葉大学短期大学部保育研究会

常葉大学短期大学部 保育科秋期ゼミナール 開催案内

1. テーマ 「保育におけるリーダーシップ」

2. 期 日 平成 30 年 9 月 23 日 (日)

3. 会 場 常葉大学 静岡草薙キャンパス B201 教室

4. 日 程

9:30～	受付
10:10～12:10	第1部「変わりゆく幼児教育におけるリーダーシップ」 ※通訳あり エヴァ・フヤラ(Eeva Hujala)氏 (フィンランド国立タンペレ大学教育学部名誉教授・博士(幼児教育学)) 解説：井上知香(常葉大学短期大学部講師)
12:10～13:00	昼食
13:00～15:00	第2部「若手を支援するリーダー」 ※通訳あり パイヴィ・クピラ(Päivi Kupila)氏 (フィンランド国立タンペレ大学教育学部講師・博士(幼児教育学)) 解説：大村 壮(常葉大学短期大学部准教授)
15:00～15:50 16:00	ダイアログ 閉会

テーマ 「保育におけるリーダーシップ」

<企画趣旨>

乳幼児期の保育の質が、その後の人の育ちに影響を及ぼすことが明らかにされて久しく、昨今では質の向上のために何が必要かといった議論も多くみられるようになった。よりよい実践を可能にするための組織変革にはリーダーシップが欠かせないと注目する議論がおこるなど、効果的なリーダーシップは保育の質を保證する重要な要因であることも明らかにされつつある。

保育におけるリーダーシップについて改めて考える機会を得るために、保育・幼児教育におけるリーダーシップ研究の第一線を担い国際的にも活躍されているエヴァ・フヤラ氏、パイヴィ・クピラ氏をフィンランドより呼びし、最新の研究動向について講演をいただく機会を設けた。また、講演後には職務に応じてグループを組み、対話を通じた理解を深める時間を設けたいと考えたい。

1. 基調講演

10:10~12:10

「変わりゆく幼児教育におけるリーダーシップ」

Eeva Hujala(エヴァ・フヤラ)氏

(フィンランド国立タンペレ大学教育学部名誉教授・博士(幼児教育学))

リーダーシップは質の高い幼児教育のための核となる。質の高い幼児教育は、子ども自身の参加を可能にし、遊びと学ぶことの喜びを大切にする幼児教育学に基づくものである。特に保育内容を高めていくことと、人材育成へのリーダーシップが幼児教育における中心となっている。実際には、この二つのリーダーシップの領域は、お互いに密接に絡み合っている。カリキュラムは、リーダーシップによって作りあげられ、実践される。この一連のプロセス(実践し評価すること)は、保育内容を高めるための多くの新しい挑戦をリーダーの仕事にもたらす。同時にリーダーは、幼児教育における変化の中でスタッフが生き生きとがんばれることを保証する必要がある。幼児教育の専門家集団内では、トップダウンのリーダーシップやワンマンリーダーシップはうまく機能しない。リーダーシップは、職場のコミュニティ全体の課題として理解するべきである。リーダーは幼児教育のリーダーシップの責任を担っているが、今求められるリーダーシップは、幼児教育の発展をにらむプロセスの中で共に責任を分かち合うものとして考えることができる。

2.基調講演

13:00~15:00

「若手を支援するリーダー」

Päivi Kupila(パイヴィ・クピラ)氏

(フィンランド国立タンペレ大学教育学部講師・博士(幼児教育学))

リーダーを支えることをねらい、同僚間でのメンタリングを生み出すためにデザインされたメンタリングプログラムを実際に行って、保育の場においてリーダーがどのように若手を支援しているか(メンタリング)の意味について紹介する。この研究は、メンターがメンティー(受け手)とのメンタリングの過程をどのように経験しているかを明らかにするもので、同僚間のメンタリングは、専門性の問題やジレンマを安心して話せる空間を生み出していることが明らかになった。そして、効果的な同僚間メンタリングは平等で互恵的な関係性に基づいていることも明らかとなった。

通訳者プロフィール

スリヤ佐野ヨハンナ雪恵 (Johanna Yukie Syrjä-Sano)

フィンランド人宣教師の3女として京都生まれ、滋賀育つ。日本フィンランド学校、ハワイの高校、オーストラリアの聖書学校を卒業後再来日。静岡市国際交流協会講師、英語・フィンランド語講師、多文化共生教育、フィンランド関係のイベントなど企画・制作・通訳・翻訳において活躍中。JR清水駅前にて清水シティチャーチ活動をしている。

会場のご案内

- JRをご利用の場合 草薙駅を下車し、草薙駅北口から徒歩約4分。
- 静鉄をご利用の場合 静鉄草薙駅を下車し、JR草薙駅を通過して草薙駅北口から徒歩約4分。
(公共交通機関をご利用の上お越しくさいますようお願いいたします)

参加申込み・お問合せ

1. 参加費
 - 一般 2,500円
 - 本学卒業生 2,000円
2. 申込方法
 - ・同封の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXでお送り下さい。
 - ・「参加申込書」は1人1枚ご使用ください。(不足の場合はコピーしてください)
 - ・申込みを確認後、「受付票」をFAXでお送りします。申込み後、3日以上経過をしても「受付票」が届かない場合には受付が完了しておりませんので、保育科夏期ゼミナール係(054-297-6134)までお問い合わせください。
3. 振込先
 - ・参加費は、最寄りの郵便局から下記口座にお振り込み下さい。
加入者名 常葉大学短期大学部保育研究会
口座番号 00840-1-123593
 - ・郵便局備え付けの払込書をご利用下さい。なお、振込み手数料は、振込者のご負担ください。
 - ・2人以上まとめて振り込まれる場合は、通信欄に全員のお名前を記入してください。
 - ・振込明細書を領収書の代わりとさせていただきますが、事務処理上、必要な場合は、下記係までご連絡ください。
 - ・お弁当(お茶付き1000円)を希望される方は、申込書にご記入の上、参加費と弁当代の合計額を振り込んで下さい。
4. 託児を希望される方は、申込書にご記入ください。
<利用料> 子ども1人1,000円(保険代含む。飲食は各自でご準備ください)
<対象> 未就学児 定員15名(定員になり次第締め切らせて頂きます)
※託児は「保育支援グループすわん」に委託します。詳細はすわんHPの利用案内をご覧ください。
<http://www7a.biglobe.ne.jp/~swan/>
5. 申込〆切 平成30年8月31日(金)
6. お問合せ 常葉大学短期大学部 幼児教育支援センター 秋期ゼミナール係(担当/若林)
TEL 054-297-6134 FAX054-297-6135